

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○新治のよさを持続して活かしながら、よりよい社会を創ろうとする子どもを育む学校を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちや周囲の人を大切に、場に応じて望ましい言動や表現ができる子どもたちを育てます。 ・学力向上のために、主体的で対話的な授業づくりや学びの楽しさを実感できる教育活動の改善を推進します。 ・地域や保護者等の学校関係者と連携、協力しながら、共に子どもたちを育む学校づくりを推進します。 ・子どもたちのよりよい成長のために、全教職員が情報を共有して取り組むチーム力の向上を目指します。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組		
豊かな心	<ul style="list-style-type: none"> ・十日市場中ブロック共通の「言葉の大切さを伝える ～心をつなぐ言葉～」に取り組み、言葉の大切さや相手を思いやる気持ちの育成に取り組む。 ・新治ラリー、運動会、総合的な学習の時間、卒業式など、異学年の児童の交流を通してよりよい人間関係の育成に取り組む。 		
<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">担当</td> <td style="text-align: center;">規範意識を高める委員会</td> </tr> </table>	担当	規範意識を高める委員会	
担当	規範意識を高める委員会		

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

豊かな自然環境や協力的な地域の見守りの中で、子どもたちは素直に落ち着いて生活している。挨拶を自分からしようとしている児童は多くなってきた。自分を高めるために一生懸命取り組んでいることがあると考えている児童は少ない。深く物事を考えずに相手を傷つけるような言葉を言ってしまうことも多い。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育（必須項目）

① 体験学習の充実

- ・異年齢集団の活動を充実させる。
- ・運動会・新治ラリー（6年生が企画する縦割り全校遠足）や、クラブ・委員会・児童会などの異年齢活動を、自主的・意欲的に行うようにする。
- ・学習交流や、体験を次の学年へ伝えることを目的とした活動を充実させる。

【項目 道徳の時間】

② 「道徳の時間」の充実

- ・全学級の「道徳の時間」の授業を家庭・地域に公開し、懇談会や授業アンケート等を参考に「道徳の時間」の改善に生かす。